

鉄道ピクトリアル

2018年1月号 Vol.68 No.1 通巻No.941

〈特集〉103系電車

■表紙 山陽本線和田岬支線の103系……………井上英樹

兵庫 2017-6-19

■グラフ

FADE OUT —去りゆく103系— (1～8ページ)

岡本文彦・大里信之・井上英樹・佐藤雅孝・池田嘉孝
松浦広明・伊藤義郎・山中 茂・森田 宏・岡本博之
早川昭文・山口 徹・三島達夫・松本延之・谷内伸久
細矢和彦・森 友紀・浜村正弘

103系の“いろ色” (124～129ページ)

太田正行・和田康之・柳沢直樹・佐藤利生・杉本孝之
金子 聡・安田孝哉・土生津秀之・渡邊裕太郎ほか

*

103系電車形式集……………構成：平石 大貴… 33

*

Pictorial Color Gallery 季節の装い……………松本 誠… 81

〔JR東日本常磐線竜田—富岡間が10月21日に運転を再開／JR〕 130
東日本黒磯駅改良工事に伴い10月14日輸送体系を変更

各地の話題から……………白川 淳…131

トピック・フォト(各地・関東・中部・関西)……………132

連載・昭和の鉄景(第13回)……………椎橋 俊之…150

■本文

今月の話題：103系電車……………編集部… 9

103系電車 新製車のあゆみ……………平石 大貴… 10

筑肥線近代化の主役103系電車 九州の103系1500番代35年のあゆみ
……………大塚 孝… 57

JR西日本103系の現況……………日向 旭… 65

103系の改造工事—改造項目逆引き事典
……………前納浩一・永尾信幸・芳田あきら… 83

インドネシアジャカルタに渡った103系……………井上 幸彦…159

*

鉄道の話題……………編集部… 56

絵葉書のなかの国鉄ローカル線⑤ 飯山線……………白土 貞夫…118

書評(634)『村野藤吾とクライアント—「近鉄」の建築と図面資料』
……………三木 理史…120

新年号スペシャル 鉄道は地域のアイデンティティ!

オーストリアで地域鉄道を支える人たち……………宇都宮浄人…140

ミャンマーへ輸出された日本製鉄道車両—1950年代編
……………増田 理人…151

10月のメモ帳……………165

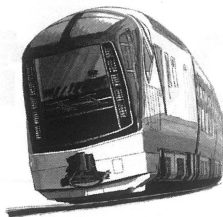
鉄道ピクトリアル2017年主要総目次……………166

読者短信・情報ファイル……………168

後部車から……………172

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru



カット：山本茂樹

今月の話題

103系電車

国鉄の時代から発足30周年を迎えたJRの時代の今日に至るまで、さまざまな通勤電車が出現し運用されてきたが、昭和を代表する国電と言えれば103系電車をおいてほかにないであろう。1963(昭和38)年の誕生から1984(昭和59)年まで約20年間増備が続き、新製両数は3,447両に及び、同一系列では旅客車において断トツの最多両数を誇っており、その記録は今後とも破られることはないかと思われる。東京圏、大阪圏、名古屋近郊区間で通勤通学輸送に大活躍、全盛期は毎日一度は103系を利用された思い出を持つ諸氏も多いかと思う。東京圏では後年の運用を含めると一部支線区を除き、ほぼすべての国電線区で103系が運用された実績がある。その一方、全盛期はあまりにも両数が多く、日常的すぎて趣味対象としての関心も低く、人気度はけっして高いものではなかった。

103系電車は国鉄最初の高性能車101系に次ぐ第二世代の高性能車で、経済性を重視した設計によって開発された。駅間距離が短い山手線などへの投入を想定していたが、相次ぐ増備で所期の意図とは異なる線区へも導入されたため、批判的となったこともある。JR発足時には3,436両が新会社へ継承され、JR東日本、JR東海、JR西日本、JR九州に在籍したが、各社で独自に新しい通勤形電車の開発が進み導入されると、次第に淘汰のピッチが早まっていった。JR東海では2001(平成13)年度中に消滅、2,418両を継承したJR東日本でも最後に残った仙石線の4両が2009(平成21)年度に廃車され消滅、今日ではJR西日本とJR九州に残存するのみである。JR西日本では先ごろ大阪環状線から退役し、奈良線や関西地区の支線区など、および播但線でわずかに残っているが、その動向は予断を許さない状況であるようだ。

TETSUDŌTOSHO KANKŌKAI
Mehrlight Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan